

学校だより

ONE TEAM (ワン・チーム)



郡山市立行健第二小学校

令和1年11月29日(金)号

発行 校長 宗像 達郎

◇ 4校連携授業研究会が 開催されました。◇

22日(金)に四校連携授業研究会が開催されました。これは、明健中とその学区の小学校3校(明健小・小泉小・行健二小)の4校での小中一貫教育を目的に実践されているものです。今年度13年目を迎える研究実践となっています。この実践は、郡山市全市の小中一貫教育の推進に大きな役割を果たしております。

また、当日は特別時程となったためにお迎え等でご協力いただき、ありがとうございました。



保護者のみなさま、また餅つきの準備、そして実際に行っていただいた地域の方々に感謝申し上げます。ありがとうございました。

◇ 富久山町少年の主張コンクールが実施されました。

23日(土)に明健中学校にて第39回富久山地区少年主張コンクールが開催されました。本校からは、5年生、6年生からそれぞれ1人が出場して、自分の日頃考えていることや訴えたいことを堂々と発表しました。大変立派な発表でした。保護者のみなさまには、子どもの送迎等でお世話になりました。

5年生 題「ちりを無くせば、ゼロになる」

6年生 題「名前にこめられた願い」

以上の題で発表しました。

今後とも、明健中学校区内の小学校との連携を図り、小中学校の教員同士の連携による授業や児童生徒の相互交流を行う中で生きる力を身につけた子どもたちの育成を図って行きます。



◇ 親子活動が実施されました。◇

本日、5年生の親子活動がありました。春から、総合の学習で田んぼでもち米を育ててきました。その収穫祭できねとうすでの餅つきを行いました。多くの保護者のみなさまに来ていただき、いっしょに餅つきを行い、きなこやあんこなどで美味しくいただきました。自分たちで育てたもち米を自分たちでついて、できたてを食べたのでさぞかし美味しかったです。



◇ 教育相談が始まります。◇

来週火曜日から6日間にわたり、教育相談が始まります。充実したものにするためにも学校からお話することとあわせて、保護者が話し合いたいことや質問などを事前にご家庭で確認しておいていただくと時間を有効に活用できると思います。よろしくお願いします。



◇ 今日の言葉 ◇

「今」この瞬間を大切に生きる。それが自分への挑戦であり、「明日への道へ」と続いていく。

荒川静香(女子フィギュアスケート選手)